



こんにちは
さがさだ子

嵯峨サダ子・仙台市議 です

2・3月市議会をご報告します。

さらに前へ

被災者の声が切り開いた前進

政治は変えられる!

署名運動や市長要請——。被災者のみなさんの運動が、政治を動かしています。日本共産党は今議会も、みなさんと力をあわせ、暮らしの願い実現に全力をあげました。

医療費免除の一部再開

大規模半壊以上、または主な稼ぎ手を失った世帯で、市民税非課税世帯が対象です。

共産党「医療費免除は、国保と後期高齢、介護保険利用料の3点セットでやるべきだ」(予算特別委員会)

市当局「そのとおりです」

対象をさらに広げるよう求めました。

住宅再建に最大100万円

津波浸水区域の被災者が住宅を建て替える場合、最大100万円、修繕する場合、最大50万円の実費助成が予算化されました。災害危険区域や宅地被害も対象にするよう提起しました。

転居費用に助成

復興公営住宅に入居する人に転居助成ができることになりました。最大で単身15万円、2人以上20万円です。増額を要求しました。

消費税

大增税路線にストップを



消費税増税は、市民生活に大打撃を与えます。奥山市長は、増税に反対しないどころか、ガスや上下水道、地下鉄、バスなど公共料金に消費税増税分を転嫁しました(市民負担増は年間28億円)。

共産党「増税中止を国に訴え、公共料金の値上げラッシュを撤回すべきだ」



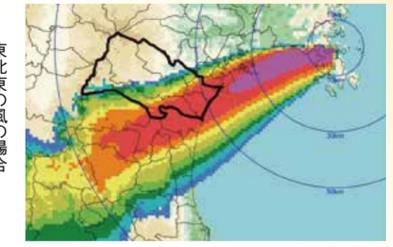
女川原発が爆発事故おこせば こうなる

ことも

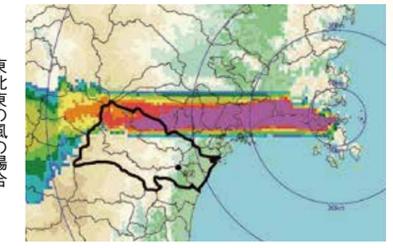
最悪の場合、福島の前線困難区域、
居住制限区域の**汚染レベルを**
大きく超える。

下図を見てください。
一定方向の風が風速1mで吹いた場合、東北東の風(上)では、市域の多くが20μSv/h以上(赤色の部分)になる予測です。
真東の風(下)では、泉区の多くが50μSv/h以上(ピンクの部分)、最大で80μSv/h以上(赤色の部分)になります。
(株・環境総合研究所シミュレーションシステム)

事故1日後の地表汚染レベル



東北東の風の場合



東北東の風の場合

もあらうるといふこと
です。
日本共産党は、こうした事態を想定した地域防災計画を作るよう提起しました。そして「一番

の安全確保は、再稼働反対、廃炉だ」と主張しました。

運転手不足の宮城交通に、仙台市が運行を委託

市バスの安全 大丈夫？

仙台市は、職員削減政策のもと、市バスの運行を民間に委託してきました。委託率は48%。宮城交通に174台、JRバスに70台です。

3月3日、北陸自動車道でおきた宮交バスの衝突事故。運転手は、長時間勤務、背景に運転手不足がありました。
仙台市がバス業務を宮交に委託するなか、宮交運転手約600人のうち、236人が市バスを運転しています。それが同社の運転手不足に



拍車をかけています。
市バスも人減らしで運転手不足です。日本共産党は、市バスの委託をやめ、直営に戻すこ

と、市バスの正職員を増やすことを求めました。
市当局「正職員の採用を再開する」

バス路線の廃止・減便やめよ

東西線開業に伴い、仙台駅にむかう路線を中心に87系統を廃止する案が出されました。影響は2万7000人に及びます。
地下鉄の八木山動物公園駅、薬師堂駅、荒井駅にバスが結節され、

そこからわざわざ地下鉄に乗り換えて、仙台駅に行くことになりました。
日本共産党は「高齢者や障害者がバスと地下鉄を何度も乗り継ぐのは、不便だ」と指摘しました。

運転手
クタクタ

続出

政府の改悪計画を

許してはならない

訪問と通所

政府は、要支援の人が受けている訪問介護と通所介護を、介護保険からはずそうとしています。公的介護からはずされれば、介護がNPOやボランティアのみとなる

特養ホーム入所

2015年度から、要介護3以上に限定し、2以下の入所は、1人1人原則として認めない方針です。

介護保険からはずされる人

これでは、介護を必要とする人の容態は悪化し、生活もできなくなります。

働く人の所得増を



仙台市が打ち出した「経済成長デザイン」。日本共産党は「働く人の所得を増やすことこそ、デフレ不況を打開するカギ」と述べ、正規雇用の拡大、それを表現するために中小企業への支援強化を提起しました。
市当局「店舗のリニューアルに対応した支援(融資)を行う」。

復興公営住宅の増設を



1月の般入居抽選では、361戸分の募集枠に780戸が申し込み、場所によつては7倍の応募でした。
日本共産党は「希望者全員が入れるよう整備戸数を増やせ」と主張しました。
市当局「募集状況を見て検討する」

被災児童への支援



現在、NPO団体が仮設住宅など二カ所で行なっている学習支援活動へ、市が財政支援するよう提案しました。
被災して転校を余儀なくされた子どもは、小学生834人、中学生249人です。「教職員の増員と少人数学級が必要」と訴えました。

公立高校の入試改善



公立高校の入試は、前期選抜、後期選抜があります。昨年、前期選抜は、受験者8455人に対し、不合格が4986人でした。日本共産党は「不合格になった生徒たちは、モチベーションが下がり、後期選抜で進路先に悩んだりする。あえて不合格者をたくさん出す前期選抜は、廃止を」と訴えました。

奥山市政の転換せまる

日本共産党

ハコモノよりも人でしょう

会議場の建設現場（スポーツセンター跡地＝青葉区）



国連防災会議の開催

会議場と周辺に 約60億円

国連防災世界会議が2015年3月に仙台で開催されます。それ自体は、貴重な機会ですが、問題は、多額の税金投入です。新展示場建設、地下鉄国際センター駅周辺整備などに約60億円。未曾有の大震災を経験したまちとは思えないお金の使い方です。

「被災者 支援策は 整った」?

市は「被災者への支援策は、整った」と繰り返しています。しかし、何千世帯という被災者が、先の住まいの見通しすらたっていない。

被災宅地支援では、せっかく作った制度も活用決定は、対象宅地の2割にも届いてません。被災者支援は、微々たるもの。その何十倍ものお金をハコモノ建設につぎ込んでいるのが奥山市政です。日本共産党は、予算の組み方のおもとにメスを入れ、被災者の生活支援はもちろん、市民の福祉や教育に力をいれる予算に切り替えるよう、今議会も全力をあげました。

復興基金は 生活再建に役立てよ

復旧や防災にかこつけて、事務経費など本来なら通常の一般財源から支出すべきものを復興基金から支出。それでいて被災者支援の拡充を渋るなど、とんでもないことです。

国の悪政にもものを言え

原発…奥山市長「再稼働する必要がある場合でも、安全対策が必要」などと、政府の再稼働方針を容認しています。
消費税…奥山市長「消費税増税は、社会保障のため」。自民党議員からも、消費税増税が与える悪影響について、市長の認識は甘いと指摘されました。



共産党以外の議員は、すべての市長提案に賛成

議案採決中

日本共産党は、市長提案の77件中21件に反対し、市民の立場から賛成できない理由をのべました。写真右端列、反対して座っているのが日本共産党市議団です。